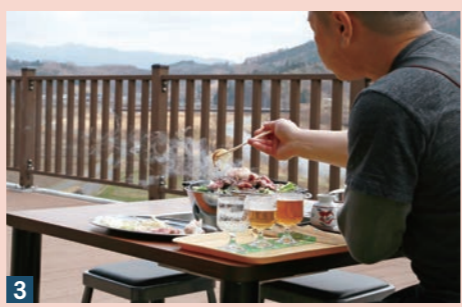


クローズアップ遠野

「クローズアップ遠野」は遠野の旬な人やモノ、出来事、気になる話題などをお届けします。

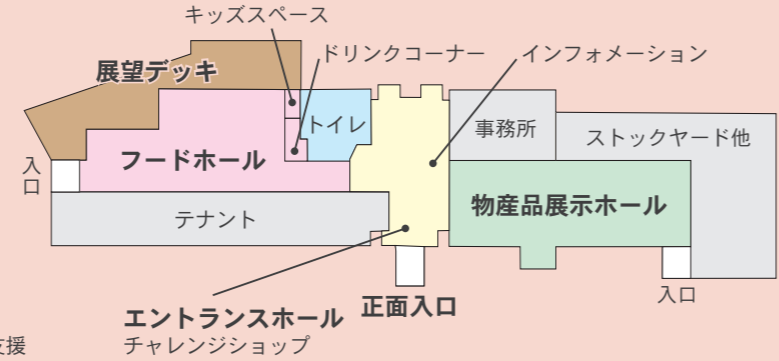


1_風の丘外観 2_改装された物産品展示ホール 3_遠野の景色を眺めながらジンギスカンなどを楽しめる展望デッキ 4_開放的で遠野の味力満載のフードホール 5_市内直送の農産物も大人気 6_遠野緑峰高生会チャレンジショップ 7_綾織しし踊りが舞で祝福

施設概要 ()内は改修前比

- ◆建物内延べ床面積/約1,800㎡(+26%)
- ◆駐車場面積/約8,250㎡(+30%)
駐車台数/212台(+34%)
- ◆改修事業費/約9億8千万円 ※駐車場含む

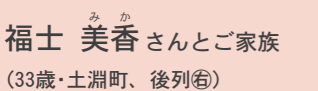
国の支出	県の支出	市の支出	国の支援
約3億3千万円	約2億2千万円	約4億3千万円	※うち約1億7千万円は国が支援



インタビュー

遠野らしく良い雰囲気

明るくておしゃれ、遠野らしさを感じられる良い雰囲気の建物だと思います。展望テラスは、時期によってはS Lが見えるのも魅力的。遠野の景色を眺めながらビールが飲みたくなります。ビアガーデンなどのイベントをやってほしいです。



富士 美香さんご家族 (33歳・土淵町、後列右)

来場者に聞きました

広くて買い物しやすい

売店で売っているお餅が好きで、改装前は2カ月に1回程遊びに来ていました。新型コロナの影響で足が遠のいていましたが、リニューアルと聞いて久しぶりに訪れました。店内が広くなり整理されたので、いつもより人が多くても買い物しやすかったです。



柳澤 良文さん (70歳・宮古市)

道の駅「遠野風の丘」リニューアルオープン

遠野の観光・物産振興拠点の機能充実



4月3日、道の駅「遠野風の丘」がリニューアルオープンしました。面積は従来の約1.3倍。遠野らしさあふれる施設に生まれ変わっています。リニューアルの概要とオープン当日の様子を紹介します。

写真_リニューアルオープンを記念して関係者がテープカット

道

の駅「遠野風の丘」は4月3日、規模・機能拡充に加え、施設内装など一新し、リニューアルオープンしました。

当日はオープニングセレモニーが同所で開かれ、関係者らが祝福。多くの市民や観光客が訪れ、遠野らしさを一層味わえる姿に生まれ変わった風の丘で買い物や飲食を満喫しました。特設ステージで綾織しし踊り保存会が演舞を、遠野市民バンドが生演奏を披露。新設されたキッズスペースでは、綾織小こども語り部が昔話を語って来場者を魅了しました。風の丘を運営する㈱遠野ふるさと商社の杉村亮社長は「セレモニーで、産直組合の皆さんや施設スタッフみんなで風の丘をさらに盛り上げ、地域の経済発展に貢献したい」と力を込めました。

今回のリニューアルは▽民話の宿る里▽ホップ・ビール▽ジンギスカン—などをテーマに実施。国や県から支援を受け、▽駐車場の拡張▽眺望を生かしたフードホール整備▽試験販売や商品PRコーナーの設置▽防災機能強化—などを行い、面積は従来の約1.3倍に広がっています。オープン後の来客者数は、一昨年比で約4割増し。遠野の地場産品や特産品など、魅力が凝縮された風の丘を新たな拠点に、市内全域への波及効果が期待されます。

キーパーソンに聞く

地域に貢献できるような魅力づくりを

新しい遠野風の丘は古民家風の建物で、『遠野物語』の世界をイメージして造られました。フードホールにはジンギスカンやビールなど地元グルメが集結。産直の生産者は、リニューアルを機により良い作物を作ろうと意欲を高めています。チャレンジショップで扱った商品を売店で通常販売することも計画。訪れた人に市内回遊を促す観光拠点の役割を担いながら、地域経済活性化に貢献できるような魅力づくりを継続し、多くの市民・観光客の皆さんに楽しんでいただける施設を目指します。



㈱遠野ふるさと商社 道の駅「遠野風の丘」駅長 新田 和幸さん

道の駅「遠野風の丘」のホームページやフェイスブック、インスタグラムで情報発信中!



遠野風の丘 ホームページ